

科目名:美容実習 カットワンレングス 科目コード B180

単位名:美容科:ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック・
エッセンシャルクラス・就職進学クラス

1単位(30単位時間)

開講時期:1学年(前期)

担当教員:曾根寛志 大堀京子 堀内みつる 松元初枝 上羽佑樹 宮本隆行 黒田聡志 福山和美
小林由香 人見美香

●科目授業の目的と学生の達成目標

カットの基本であり厳密な技術力が必要とされるワンレングスを中心に
以下のポイントで授業を展開する。

基礎的なカットを行う時の姿勢を身に付ける。

正確な手順を覚え理論を理解する。

時間内に基準の仕上がりを目標とする。

●成績評価の方法

2cmの床平行・左右対称が基準。

仕上がり状態は放射線状シェーブ。

タイム25分以内のこと。

●材料・ならびに教育方法

カット用具一式。

特に必要な教育方法、講師、協力企業等
学年で手合わせ実施。

見本ウィッグ作成。

●この科目の今後の展開

サロン実習につなげる。

基本を修得しておくことにより、次のレイヤーカット・グラデーションカットの
授業につなげる。

●備考

回	時限	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1~2	4	キャリング・ブロッキング・カット (正しいシザーの扱い方、姿勢、スライス、シェープ、パネルの持ち方) 道具類の扱いを正確に覚える。 立ち位置、手、腕の関係を知る。教科書に沿って理論と名称の確認	
3~7	10	カット(通して作業)手順の確認 7回目終了までに丁寧な仕事ができているか中間チェックをする。 (中間チェックの点数は単位認定の成績に組み入れない)	
8~13	12	カット(タイムの計測)時間内作業	
14~15	4	各クラスで終了試験 (オールバックからスタート/25分) 規定レベルへの到達	

- * 必要に応じて別途リトレーニングの時間を取る。
- * トレーニング期間使用のウィッグは6体を標準とする。
- * 不足の場合、各自購入し自主練習

審査基準:

未完成作品について、明らかな切り残しは	-30点
数本の残り毛程度では	-10点
長さ、左右対称性、毛の長さの不揃い	40~20点
カットラインの切り口のつながり	20~10点
毛筋が揃っているか	20~10点
その他目視による出来栄	20~10点